

スミダコーポレーション (TYO: 6817)

増収基調だが、一部製品について製品補償引当金を計上。下半期は巻き返しを目指す。

◇ 2026年12月期第2四半期（中間期）決算ハイライト：製品補償引当金で損益悪化

スミダコーポレーション（以下、同社）が2026年7月31日に発表した2026年12月期第2四半期（中間期）決算は、売上収益が前年同期比二桁増収になったが、車載関連向け一部製品において品質問題が発生し、将来発生見込み分も含めて財務的に対応（製品補償引当金約10億円計上）し、大幅減益となっている。

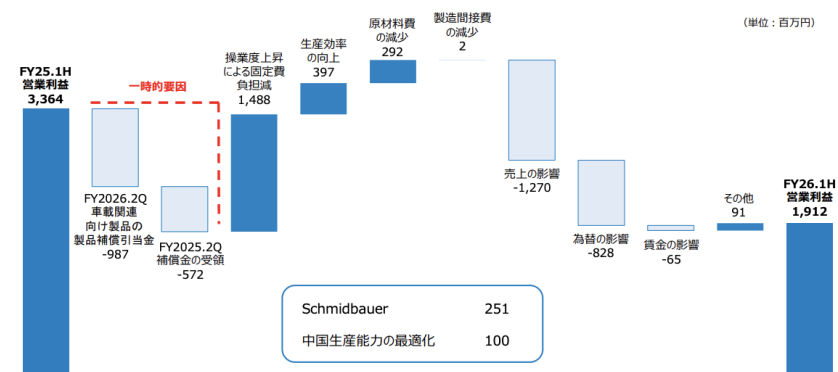
中間期の売上収益は798.6億円（前年同期比12.2%増）、営業利益19.1億円（同43.2%減）、税引前中間利益5.7億円（同73.7%減）、親会社の所有者に帰属する中間利益2.4億円（同85.6%減）である。

この決算のポイントは以下の3点だ。

第一に、品質問題は特定製品に限定された事象とみられ、財務的には在庫廃棄・選別に伴う、将来見込み分も含めた引当金計上を迅速に行なったことだ。同社は本件を踏まえて品質保証体制を抜本的かつ包括的に見直し、その改善を進めている。よってカスタム品の受託製造という同社のビジネスの根幹が揺らぐリスクは低いと見なせる。

第二に、実力値ベースの営業利益は堅調なことである。次の図の通り、上半期の営業利益19.1億円は一時的要因を除いた実質ベースで前年同期比約1億円の増益である。増収による操業度の向上とコストダウンが着実に発現し、獲得済み案件の量産が後ろ倒しになったこと、および人民元高米ドル安の影響を打ち返している。前年度に買収したSchmidbauer社の業績も順調である。

営業利益増減要因分析 (FY2025.1H ⇄ FY2026.1H)



出所：同社資料

第三に、中国及び欧州におけるxEV関連の伸長、北米におけるデータセンター関連の伸長というメガトレンドが同社の売上成長を牽引している点である。

なお、在庫動向には著変はない。在庫回転日数は直近四半期において88日であり、3四半期ほぼ横ばいである。一方、CCCは93日で直前四半期比減少（良化）している。

2Q決算アップデート

電気機器

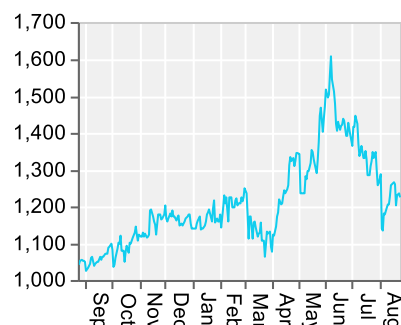
2026年8月25日

株価(8/24)

1,227 円

52週高値/安値	1,626/1,028 円
1日出来高(3ヶ月)	311.0 千株
時価総額	406.7 億円
企業価値	1,020.1 億円
PER(26/12予)	11.12 倍
PBR(25/12実)	0.64 倍
予想配当利回り(26/12)	4.3 %
ROE(25/12)	6.0 %
営業利益率(25/12)	5.1 %
ベータ (5年間)	1.02
発行済株式数	33.148 百万株
上場市場	東証プライム

株価パフォーマンス



注目点

コイル製品のグローバルリーダー。多様なカスタム製品を世界の主導的顧客に提供している。2026年から「中期経営計画2026-2028」に基づく成長戦略を推進しており、良好なコスト体質を基盤に幅広くメガトレンドを案件として取り込むと同時に、ニッチトップ化に向けた製品開発の布石を打つ計画だ。資本効率の向上に対する意思も明確である。株価は長期上昇トレンドを維持しており、ROE8%台の達成が見えれば、まずはPBR1倍超えが期待される。

スミダコーポレーションはOmega Investment Co., Ltd. の顧客であり、同社の依頼を受けてレポートを作成しています。詳しくは、最終ページのディスクレーマを参照ください。



業績概要（地域別・市場別売上）

メガトレンド関連が売上成長を牽引

地域別			市場別			メガトレンド関連売上		
	FY26.2Q YoY			FY26.2Q YoY			FY26.2Q YoY	
Asia	167億円	+19.5%	車載	236億円	+12.7%	xEV - 車載	64億円	+43.4%
North America	80億円	+9.8%	インダストリー	124億円	+39.2%	データセンター関連	20億円	+134.6%
Europe	165億円	+15.3%	家電	53億円	-8.7%	Schmidbauer関連	10億円	N/A
合計	414億円	+15.8%	合計	414億円	+15.8%	合計	95億円	+78.0%

Asia	↑	- 車載: 100億円 (YoY +22.8%) - インダストリー: 36億円 (YoY +36.7%) - 家電: 31億円 (YoY -2.9%)	中国におけるxEV関連の伸長が背景。地場メーカー向け案件は価格競争が熾烈な中、収益性を鑑みつつ案件選択 中国における太陽光ソリューション及びその他アジアにおける医療機器向けが伸長 中国及びその他アジアいずれにおいても目立った変化はなく安定的
North America	↑	- 車載: 28億円 (YoY +2.8%) - インダストリー: 35億円 (YoY +37.7%) - 家電: 17億円 (YoY -16.2%)	xEV全体として伸長。HV/PHEVがBEVの受け皿となる中で、当社製品は全てに搭載される データセンター関連需要の高まりを背景に太陽光&蓄電池ソリューション向けが伸長 在庫調整もあり一服感ではあるも、PC需要は堅調に推移。
Europe	↑	- 車載: 107億円 (YoY +7.2%) - インダストリー: 52億円 (YoY +42.0%) - 家電: 4億円 (YoY -15.0%)	エネルギー価格の高騰等を背景としてxEV関連需要が復調 Schmidbauer関連が純増要因となることに加え、幅広い産機向けの需要が伸長 多くの小口顧客との取引。収益性を鑑みつつ案件選択

メガトレンド関連	↑	中国及び欧州におけるxEV関連の伸長、北米におけるデータセンター関連の伸長
----------	---	---

出所：同社資料

◇2026年12月期業績予想：据え置き。獲得済み案件の速やかな量産立上げ、価格改訂、コスト抑制で巻き返しを狙う

通期業績予想は据え置かれた。売上高1,560.0億円（同6.0%増）、営業利益75.0億円（同0.8%増）、税引前利益48.5億円（同0.4%増）、親会社の所有者に帰属する当期利益36.5億円（同0.9%増）である。基本的1株あたり当期利益110.40円、1株年間配当金53円にも変更はない。

この通期計画のハードルは低くない。上半期に確認したメガトレンドの追い風が下半期も継続すると想定できるものの、為替、銅価格、その他のコスト高要因が想定される。このため、同社は、獲得済み案件の速やかな量産立上げを進めて販売ミックスの改善を図ること、原材料の価格交渉、および売価への反映を進めること、経費抑制等の経営努力を継続することで、巻き返す目論みだ。

事業環境の見立て

為替変動に加え、銅価格並びに中東情勢による石油化学製品・エネルギー・物流費の上昇が懸念材料
これらの環境要因が当面続くと見込まれる中、当社は継続的な経営努力を重ねます

市場環境に係る見立て

- アジア ・ 中国は内需が停滞する中、価格競争が激化。
・ 中国以外の産機・医療関連は復調の兆しも。
- 北米 ・ xEVはメーカーごとに明暗。
・ データセンター関連案件の引き合いが増加。
- 欧州 ・ xEV関連需要が復調傾向。
・ 新規案件の引き合い・獲得も再び増加。

3Q以降の損益に影響するアイテム

- 米ドル / 人民元をはじめとする為替変動
- 銅・石油化学製品・エネルギー・物流費の上昇

当社の取り組み

- 原材料の価格交渉、売価への反映
- 経費抑制等の経営努力を継続
- 獲得済み案件の速やかな量産立上げ

出所：同社資料



◇トピックス：独INFINEON社との次世代電力変換システムの共同開発

同社は、2026年7月31日、独INFINEON社との次世代電力変換システムの共同開発を発表している。INFINEON社のパワー半導体技術と、同社の高性能磁気部品に関する専門性を組み合わせ、次世代の電力変換技術として期待されるSolid-State Transformer (SST) システムの中核となる中周波変圧器 (MFT) の共同開発を進めていく。この技術は従来の変圧器と比較し、小型・軽量化、損失電力の低減、双方向電力伝送機能の強化（効率的なスマートグリッドを実現）、高い柔軟性をもたらし、AI データセンター、超高速充電インフラ、送配電網の近代化などの要求に対応することが期待される。今後の進展が注目される。

独INFINEON社との次世代電力変換システムの共同開発

先進的なMFT(中周波変圧器)技術により次世代Solid-State Transformerを実現

*SST (Solid-State Transformer: 次世代半導体変圧器)

将来のエネルギーシステムを支えるキープレーヤーとしてのSUMIDAの地位を強化

- ・ 高成長が期待されるSST市場および電動化市場への参入 (AIデータセンター、スマートグリッド、メガワット充電など)
- ・ パワー半導体分野のグローバルリーダーとの戦略的協業
- ・ 先進的なMFT技術による長期的な成長機会の創出

SSTアーキテクチャの主な利点

- ・ 高効率かつ高いシステム柔軟性
- ・ 電力部品の大幅な小型化・軽量化
- ・ 双方向エネルギー伝送（スマートグリッド用途に必要）

共同開発ソリューション

- ・ Infineon：ワイドバンドギャップ・パワー半導体技術のリーダー (3.3kV CoolSiC™デバイス)
- ・ SUMIDA：コア材料、巻線技術、熱最適化および絶縁システムにおける磁気部品技術



出所：同社資料

◇株価動向と今後の注目点

同社の株価は緩やかな長期上昇基調で推移し、2026年6月5日に直近高値1,626円をつけた。しかしその後下落に転じ、当決算発表直後には1,121円まで下げ、足元では持ち直し1,200円台にある。なお、長期の上昇基調は維持されている。会社予想PER12倍、PBR0.69倍、予想配当利回り4.0%であることから、株価の下値リスクは限定的であり、現在の株価は業績の好転とROE改善を待つ局面にあると言えるだろう。

以上を踏まえると、今後の注目点は以下の諸点である。

- ・ **品質問題の根本的解消**：今回の品質問題が個別事案として確実に終息し、今後の戦略的案件獲得に支障がでないこと。
- ・ **2026年12月期通期業績達成に向けた巻き返し**：獲得済み案件の速やかな量産立上げを進めて販売ミックスの改善を図ること、原材料の価格交渉、および売価への反映を進めること、経費抑制等の経営努力を継続することなどが同社の目論見通りに進捗し、業績の巻き返しが進むこと。
- ・ **獲得案件の継続的な積み上げ**：同社の中期業績の先行指標である新規獲得案件が中期経営計画に沿って着実に積み上がること。具体的には、xEV関連、太陽光発電関連、AIデータセンター関連などの獲得状況が注目だ。Schmidbauer社とのシナジー効果にも期待したい。
- ・ **2027年12月期業績に加速感が出るか**：「中期経営計画2026-2028」の目標である売上収益1,900億円、営業利益135億円、ROE8.4%以上にむけて成長が加速しはじめること。これを契機にPBR1倍へ株価の修正が進み、その上昇基調に弾みがついていくことを期待したい。

なお、為替動向の変動、銅などの主要原材料価格の変動にも留意が必要である。

会社概要

1950年の創業以来75年以上にわたり、コイル関連部品およびモジュールの設計・製造において業界を牽引するグローバルリーダー。高度な技術設計力、独自の製造ノウハウ、多岐にわたる用途展開力、グローバル生産体制を強みに、世界各地の主要顧客に対してカスタムメイド・コイルの受託生産を地産地消モデルで展開している。事業は地理的、市場セグメント的に適切に分散している。

近年「グリーンエネルギー関連」で業績を伸ばしてきたが、事業環境の不確実性が高まり業績面でも一旦足踏みを経験した。しかしコスト体質を迅速に改善し、さらにSchmidbauer社の買収による外部成長の取り込みも進め、業績は回復軌道にある。

2026年に入り、同社は長期的にニッチトップ戦略を推進すると表明し、当面の施策として中期経営計画2026-2028を発表している。良好なコスト体質を基盤に、グリーンエネルギー関連をはじめ電力網、移送手段、データセンター、医療、ロボット等幅広くメガトレンドを案件化し、さらにニッチトップ化に向けた製品開発の布石を打っていく目論みだ。資本効率向上に対する意思も明確だ。

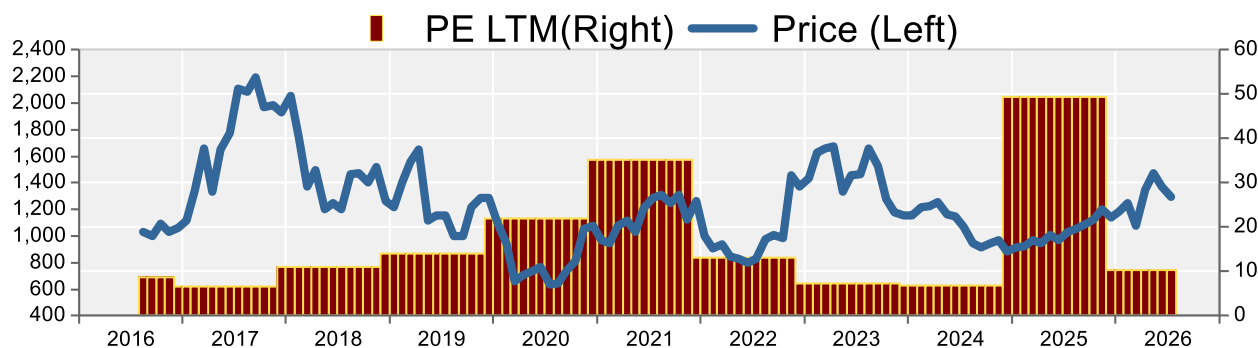
株価は長期上昇トレンドを維持しており、ROE8%台の達成が見えれば、まずはPBR1倍超えが期待される。

主要財務データ

単位: 百万円	2021	2022	2023	2024	2025	2026 CE
売上高	104,920	138,600	147,672	143,978	147,194	156,000
EBIT (営業利益)	5,669	7,983	8,829	5,633	7,951	
税引前収益	3,898	6,534	5,856	1,295	4,830	4,850
親会社株主帰属利益	2,629	5,099	5,064	590	3,618	3,650
現金・預金	4,237	2,944	3,107	4,286	6,129	
総資産	117,725	134,846	142,786	147,766	163,656	
債務合計	54,763	58,546	57,198	57,975	64,023	
純有利子負債	50,526	55,602	54,091	53,689	57,894	
負債総額	77,622	85,966	85,471	86,849	98,298	
株主資本	38,338	46,829	55,056	58,648	62,008	
営業活動によるキャッシュフロー	600	10,566	18,343	14,928	16,457	
設備投資額	6,737	9,174	10,914	9,005	7,347	
投資活動によるキャッシュフロー	-6,712	-8,174	-10,702	-8,834	-12,886	
財務活動によるキャッシュフロー	4,751	-4,130	-7,782	-5,268	-1,958	
フリーキャッシュフロー	-5,212	2,362	8,539	7,068	10,224	
ROA (%)	2.44	4.04	3.65	0.41	2.32	
ROE (%)	7.37	11.98	9.94	1.04	6.00	
EPS (円)	96.7	187.5	167.4	17.9	109.4	110.4
BPS (円)	1,409.8	1,722.1	1,687.4	1,774.6	1,875.5	
一株当り配当(円)	28.00	47.00	51.00	53.00	53.00	53.00
発行済み株式数 (百万株)	27.44	27.44	32.88	33.10	33.11	

出所：Factsetのスタンダード基準による計算を元にオメガインベストメント作成、小数点以下四捨五入。

株価推移



財務データI（四半期ベース）

単位: 百万円	2024/12			2025/12				2026/12	
	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
[損益計算書]									
売上高	36,752	36,470	34,442	35,390	35,780	36,906	39,118	38,428	41,430
前年同期比	-2.4%	-3.3%	-6.3%	-2.5%	-2.6%	1.2%	13.6%	8.6%	15.8%
売上原価	32,263	31,656	30,037	31,007	30,524	31,618	33,121	33,501	36,218
売上総利益	4,489	4,814	4,405	4,383	5,256	5,288	5,997	4,927	5,212
粗利率	12.2%	13.2%	12.8%	12.4%	14.7%	14.3%	15.3%	12.8%	12.6%
販管費	3,353	3,091	2,713	3,151	3,059	3,154	3,476	3,472	3,728
EBIT（営業利益）	1,136	1,723	1,692	1,232	2,197	2,134	2,521	1,455	1,484
前年同期比	-56.2%	-40.1%	47.3%	14.0%	93.4%	23.9%	49.0%	18.1%	-32.5%
EBITマージン	3.1%	4.7%	4.9%	3.5%	6.1%	5.8%	6.4%	3.8%	3.6%
EBITDA	3,956	4,552	4,439	3,809	5,618	4,662	5,876	4,328	4,405
税引前収益	268	951	-389	802	1,372	1,455	1,201	900	-329
当期利益	114	710	-703	580	1,053	965	984	743	-478
少数株主損益	-23	-46	-52	-5	-29	-45	44	16	9
親会社株主帰属利益	137	756	-652	585	1,082	1,010	941	726	-486
前年同期比	-93.3%	-30.2%	-192.9%	68.1%	689.8%	33.6%	-244.3%	24.1%	-144.9%
利益率	0.4%	2.1%	-1.9%	1.7%	3.0%	2.7%	2.4%	1.9%	-1.2%
[貸借対照表]									
現金・預金	5,156	4,750	4,286	6,087	5,429	12,256	6,129	6,527	6,027
総資産	159,600	143,335	147,766	144,110	142,062	151,308	163,656	164,914	169,005
債務合計	65,509	58,303	57,975	58,367	57,039	62,193	64,023	67,548	66,991
純有利子負債	60,353	53,553	53,689	52,280	51,610	49,937	57,894	61,021	60,964
負債総額	95,474	85,403	86,849	85,709	83,098	90,181	98,298	100,941	104,162
株主資本	61,653	55,751	58,648	56,205	56,801	58,947	62,008	62,757	63,606
[収益率 %]									
ROA	1.46	1.33	0.41	0.56	1.17	1.38	2.32	2.43	1.41
ROE	3.74	3.32	1.04	1.45	2.99	3.53	6.00	6.32	3.64
[一株当り指標: 円]									
EPS	4.2	22.9	-19.7	17.7	32.7	30.6	28.5	21.9	-14.7
BPS	1,867.5	1,687.0	1,774.6	1,700.6	1,718.1	1,783.0	1,875.5	1,896.0	1,921.6
一株当り配当	26.00	0.00	27.00	0.00	26.00	0.00	27.00	0.00	26.00
発行済み株式数 (百万株)	33.04	33.10	33.10	33.10	33.11	33.11	33.11	33.15	33.15

出所：Factsetのスタンダード基準による計算を元にオメガインベストメント作成、小数点以下四捨五入。



財務データ（通期ベース）

単位: 百万円	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
[損益計算書]										
売上高	81,052	90,153	97,538	94,283	84,417	104,920	138,600	147,672	143,978	147,194
前年同期比	-6.0%	11.2%	8.2%	-3.3%	-10.5%	24.3%	32.1%	6.5%	-2.5%	2.2%
売上原価	66,191	75,019	82,192	81,414	73,319	89,563	119,298	126,561	125,970	126,270
売上総利益	14,861	15,134	15,346	12,869	11,098	15,357	19,302	21,111	18,008	20,924
粗利率	18.3%	16.8%	15.7%	13.6%	13.1%	14.6%	13.9%	14.3%	12.5%	14.2%
販管費	8,507	8,837	9,694	9,330	8,798	9,688	11,319	12,282	12,375	12,840
EBIT（営業利益）	6,354	6,297	5,652	3,539	2,300	5,669	7,983	8,829	5,633	7,951
前年同期比	50.0%	-0.9%	-10.2%	-37.4%	-35.0%	146.5%	40.8%	10.6%	-36.2%	41.2%
EBITマージン	7.8%	7.0%	5.8%	3.8%	2.7%	5.4%	5.8%	6.0%	3.9%	5.4%
EBITDA	9,251	9,574	9,660	8,848	8,247	12,337	16,103	18,190	16,655	19,832
税引前収益	5,469	5,697	4,061	2,184	1,470	3,898	6,534	5,856	1,295	4,830
当期利益	3,844	4,628	2,531	1,596	839	2,695	5,168	5,102	434	3,582
少数株主損益	178	123	110	13	11	66	68	37	-156	-35
親会社株主帰属利益	3,666	4,504	2,420	1,582	828	2,629	5,099	5,064	590	3,618
前年同期比	80.4%	22.9%	-46.3%	-34.6%	-47.7%	217.5%	94.0%	-0.7%	-88.3%	513.2%
利益率	4.5%	5.0%	2.5%	1.7%	1.0%	2.5%	3.7%	3.4%	0.4%	2.5%
[貸借対照表]										
現金・預金	3,546	5,375	4,098	3,286	5,237	4,237	2,944	3,107	4,286	6,129
総資産	69,007	84,366	94,277	96,561	98,063	117,725	134,846	142,786	147,766	163,656
債務合計	30,611	35,836	40,206	43,646	44,586	54,763	58,546	57,198	57,975	64,023
純有利子負債	27,065	30,461	36,108	40,360	39,349	50,526	55,602	54,091	53,689	57,894
負債総額	46,982	54,242	58,835	61,963	63,503	77,622	85,966	85,471	86,849	98,298
株主資本	20,629	28,570	33,829	33,013	32,990	38,338	46,829	55,056	58,648	62,008
[キャッシュフロー計算書]										
営業活動によるキャッシュフロー	8,291	3,658	4,672	8,732	9,107	600	10,566	18,343	14,928	16,457
設備投資額	5,024	9,511	9,610	8,302	6,765	6,737	9,174	10,914	9,005	7,347
投資活動によるキャッシュフロー	-4,961	-9,254	-15,153	-8,133	-6,669	-6,712	-8,174	-10,702	-8,834	-12,886
財務活動によるキャッシュフロー	-3,016	7,389	9,477	-1,261	-447	4,751	-4,130	-7,782	-5,268	-1,958
フリーキャッシュフロー	3,941	-5,173	-3,769	1,379	3,118	-5,212	2,362	8,539	7,068	10,224
[収益率 %]										
ROA	5.36	5.87	2.71	1.66	0.85	2.44	4.04	3.65	0.41	2.32
ROE	19.27	18.31	7.76	4.74	2.51	7.37	11.98	9.94	1.04	6.00
当期利益率	4.52	5.00	2.48	1.68	0.98	2.51	3.68	3.43	0.41	2.46
資産回転率	1.18	1.18	1.09	0.99	0.87	0.97	1.10	1.06	0.99	0.95
財務レバレッジ	3.60	3.12	2.86	2.86	2.95	3.03	2.97	2.72	2.56	2.58
[一株当たり指標: 円]										
EPS	157.9	176.4	90.2	58.3	30.5	96.7	187.5	167.4	17.9	109.4
BPS	888.8	1,069.6	1,250.0	1,216.1	1,213.7	1,409.8	1,722.1	1,687.4	1,774.6	1,875.5
一株当たり配当	34.00	45.00	27.00	24.00	9.00	28.00	47.00	51.00	53.00	53.00
発行済み株式数 (百万株)	23.94	27.44	27.44	27.44	27.44	27.44	27.44	32.88	33.10	33.11

出所：Factsetのスタンダード基準による計算を元にオメガインベストメント作成、小数点以下四捨五入。



General disclaimer and copyright

本レポートは当該企業への取材や決算資料等を元に作成・表示したものです。その内容及びデータの正確性、完全性、信憑性を保証するものではありません。本レポートは、情報提供のみを目的としており、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。オメガインベストメントは、本レポートの使用により発生した結果について一切の責任を負うものではありません。

本レポートは、対象となる企業の依頼に基づき、企業への取材を通じて当該企業より情報提供を受けていますが、本レポートに含まれる仮説や結論その他全ての内容はオメガインベストメントのリサーチによるものです。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はオメガインベストメントに帰属します。配布、譲渡、複製、及び転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。